

第64回全日本教職員バドミントン選手権大会 2025岡山大会へのいざない

このたび、第64回全日本教職員バドミントン選手権大会を岡山県岡山市にて開催できますことを、大変光栄に思いますとともに、全国からお越しくださる選手・役員の皆様を心より歓迎申し上げます。

本大会の会場は、「岡山市総合文化体育館」。スポーツと文化が交差するこの施設を舞台に、全国の教職員の皆様が交流し、真剣勝負を繰り広げられることを、私たちも楽しみにしております。



岡山後楽園

岡山県は、その温暖な気候から「晴れの国」とも称され、自然・歴史・文化の魅力にあふれた地域です。開催地・岡山市には、日本三名園のひとつ「後楽園」や、旭川の水辺に映える「岡山城」など、心安らぐ風景が広がります。さらに開催地から少し足を延ばしますと、倉敷市の「美観地区」では、白壁の町並みやレトロな町家が軒を連ね、時を超えた景色が訪れる人を魅了します。そして、国産ジーンズ発祥の地・児島地区では、職人が手がけるジーンズが集う「ジーンズストリート」が人気を博しており、岡山ならではのクラフト文化にも触れていただけます。

また、瀬戸内海の穏やかな海と山の恵みが育む食文化も豊かで、瀬戸内の魚介など地元の食材を生かした「ばら寿司」や「ままかり」などの郷土料理や、「デミカツ丼」や「岡山ラーメン」、「津山ホルモンうどん」や「ひるぜん焼そば」といったご当地グルメも見逃せません。そして白桃やマスカットといったフルーツ王国としての魅力もたっぷりと詰まった岡山の地で、競技はもちろん、交流と観光も楽しんでいただければと思っております。



白桃・マスカット

スポーツの面でも岡山は熱気に満ちています。Jリーグのファジアーノ岡山は地元で根ざしたクラブとして着実に力をつけ、昨年悲願のJ1初昇格を果たし、多くのサポーターに支えられて県民の誇りとなっています。また、バレーボールVリーグ・岡山シーガルズ、卓球Tリーグ・岡山リベッツ、さらにはBMXの国際大会開催地としても注目されており、県全体でスポーツ文化が根付いています。

バドミントンにおいても、岡山県出身の選手たちが全国・世界の舞台で輝きを放っています。世界選手権混合ダブルスで3位、全日本総合選手権では混合ダブルス・男子ダブルスの優勝を達成した山下恭平選手（NTT東日本）をはじめ、世界ジュニア選手権女子シングルスで3位に輝いた吉川天乃選手（岐阜Bluvic）、国際バドミントンU16庄内大会で女子シングルス優勝を果たした渡辺柚乃選手（倉敷中央高校）など、次世代のスターたちが育っており、岡山のバドミントン界を支える存在として、多くの後進に希望と刺激を与えています。

このように、スポーツ・文化・人の力が結集する岡山の地で、皆様のご健闘と素晴らしい交流が生まれる大会となりますよう、スタッフ一同、心を込めて準備を進めております。

どうぞ多くの先生方にご来岡いただき、心に残るひとときをお過ごしいただけますようお願い申し上げます。